

ソフトウェア信頼性研究会 第4回ワークショップ

日時：2007年6月7日(木)～6月8日(金)

場所：愛媛

<プログラム>

■ 2007年 6月 7日(木) ■

12:00-13:30 受付

13:30-13:35 オープニング

13:35-14:30 基調講演
「ソフトウェアアーキテクチャと信頼性」
野呂昌満先生(南山大学)

14:40-16:10 セッション1
・ EPMを用いた障害データ分析によるプロセス改善
阪井誠(株式会社SRA先端技術研究所)
・ リスク要因間の特徴抽出のための相関ルールに対するクラスタ分析
出張純也, 浜野康裕, 水野修, 菊野亨(大阪大)
・ プロジェクト間の類似性に基づくソフトウェアメトリクスの欠損値の補完
田村 晃一, 柿元 健, 戸田 航史, 角田 雅照, 門田 暁人, 松本 健一
(奈良先端大)

16:20-17:50 セッション2
・ 信頼性ガイドライン
奥保正(IPA/SEC)
・ リアルタイムOSの信頼性を得るためのJAXAのアプローチ
石浜直樹(宇宙航空研究開発機構)
・ パネル討論(全員参加)
「あなたにとってのソフトウェア信頼性とは何ですか?(仮題)」

18:30- 情報交換会
会場:「KAMADO DINING えん家 二番町店」
<http://r.gnavi.co.jp/s010900/>

■ 2007年 6月 8日(金) ■

10:00-11:30 セッション3
・ Fault-proneモジュール予測における集団学習手法の比較評価
天崎聡介(鳥取環境大学)
・ SPAMフィルタを用いたFault-Proneモジュールの予測
— 異なるプロジェクトの学習結果を利用した精度評価
八木隆裕, 水野修, 菊野亨(大阪大)
・ 他プロジェクトの実績データに基づくFault-Proneモジュール
判別の試み
木浦幹雄, ●本真佑, 亀井靖高, 門田暁人, 松本健一(奈良先端大)
※●は木偏に船の右側

11:30-13:00 昼食

13:00-14:30 セッション4
・ 組込み制御ソフトウェア開発における課題と取り組み
吉村健太郎(日立製作所)
・ 実行履歴から得られたトランザクションファンクション候補の
類似判定手法
枝川拓人, 谷口考治, 楠本真二, 井上克郎(大阪大)
・ 複数のUML図を対象とした記号モデル検査による形式的検証手法の提案
佐藤貞仁, 宮崎仁, 横川智教, 佐藤洋一郎, 早瀬道芳(岡山県立大)

14:45-16:15 セッション5
・ ソースコードの保守性とコメント文の関係について
岡崎博和, 阿萬裕久(愛媛大)
・ ソフトウェアプロジェクト混乱予測に用いるベイズ識別器における
順序尺度への対応による学習モデルの改良
飯田哲也, 安部誠也, 水野修, 菊野亨(大阪大)
・ マルチベンダ開発プロジェクトにおけるソフトウェア保守性の評価
馬場慎太郎, 吉田則裕, 楠本真二, 井上克郎(大阪大)

16:15- クロージング